

この人に聞く Spotlight

No.166

一人一人が幸せに歳を重ねていけるように

星野 彰^{あきら}さん



岩手県立中部病院・副院長の星野さん（57歳・柳原町）は、同院で緩和ケアと地域医療連携の責任者を務めているほか、市が発行する「わたしのきぼうノート」の普及にいらそんでいます。

星野さんは東北大学医学部を卒業後、消化器外科医として数多くの手術を担当していましたが、一方でがんの再発に苦しむ人がたくさんいることを「もどかしく感じていた」といいます。ホスピスに関する本や、自宅での最期を望む患者との出会いから、37歳の時に緩和ケアの先進国であるイギリスに留学。「患者さんは自宅で医療スタッフの訪問をうけたり、ホスピスでボラン

ティアとお茶をするなど、地域一体で支えられていることに驚いた」と回想します。その後、平成13年の旧県立北上病院への着任を機に、緩和ケアや訪問診療を開始。地域の医療・介護関係者や行政と協力するうちに、がん患者と家族を支えるネットワークが地域に広がっていききました。今や自宅で看取られるがん患者は約2割と県内随一の水準になり、多くの患者が自分の希望する場所で緩和ケアを受けながら生活できる体制になっています。

また、星野さんは平成30年に行政や医療関係者、一般市民らと「わたしのきぼうノート」を作成し、心づもり勉強会の講師としても活動しています。このノートは日ごろの診療や老後の過ごし方などを記すもの。元気なうちに将来の心づもりをする必要性を以前から感じていたといい、「ノートをきっかけに家族と話し合うことが大切。家族や近所の人と一緒に書いても良いし、勉強会で参加者と一緒に楽しく書いても良い」と星野さん。「これからも一人一人が幸せに歳を重ねられるようにお手伝いがしたい」と満足そうに顔をほころばせます。

おらほの愛どる



すずね 神小路 寿々音^{ちゃん}
令和元年5月22日生まれ
(大堤南)

笑顔がとっても可愛いよ！
いっぱい食べて大きくなっ
てね！



かい 月濱 權^{くん}
令和元年5月14日生まれ
(黒沢尻)

どこへ行ってもにっこり笑顔。
たくさん遊んで、食べて、寝
んねして。大きくなあれ！



いつき 金田 樹^{くん}
平成30年12月6日生まれ
(相去町)

じゃぶじゃぶ大好き！今度
は温泉でおつきなお風呂に
入りたいなあ

3月のアーティスト

かんの こうや
菅野 倅矢くん
口内保育園 5歳



ほいくえん 保育園のホールで、^{ころ}転がしドッジボールを
やっているところを^か描いたよ。ボールをよけるの^{たの}がむずかしかったけど、^{たの}しかった！



No.228

みんなの詩歌



白い息いつもと変わらぬこの朝に新
芽をみつけ心が躍る

一年 成ヶ澤 未留

なにげない日々の時間に風光る

二年 石川 保乃香

アンキパンあればぜひとも使いた
い必ず思うテスト前日

一年 及川 あゆみ

最近はずっと天気やたらといたずらし
風邪をひく人腹痛の人

一年 熊澤 莉里

北上翔南高等学校

「おらほの愛ぐる」に登場いただける市内
にお住まいの就学前のお子さんを募集中！
名前・生年月日・お子さんへのメッセージ
(40字以内)・住所・電話番号・保護者名
を添えて、都市プロモーション課まで！



小田島 樹璃ちゃん
令和元年8月3日生まれ
(平沢)

元気いっぱいな樹璃ちゃん。
そのキュートなスマイルが
ずっと続きますように。



福盛田 健太くん
平成31年3月7日生まれ
(大通り)

手がからない親孝行な息
子。どんどんできることが
増えて楽しいね(^)♡



根澤 心粹ちゃん④ 寿粹くん⑤
平成26年1月16日生まれ 平成31年4月20日生まれ
(川岸)

そっくりなお二人さん♡その笑顔に
いつもいやされますよ♪ずっと仲良
し姉弟でいてね!!